



RemoFax(リモファ)

マニュアル

RICOH (例 IM C4500)

2023-12-19 更新



## 内容

RemoFax について.....	2
転送設定.....	3
通信設定.....	10
受信時のファイル形式を変える .....	16



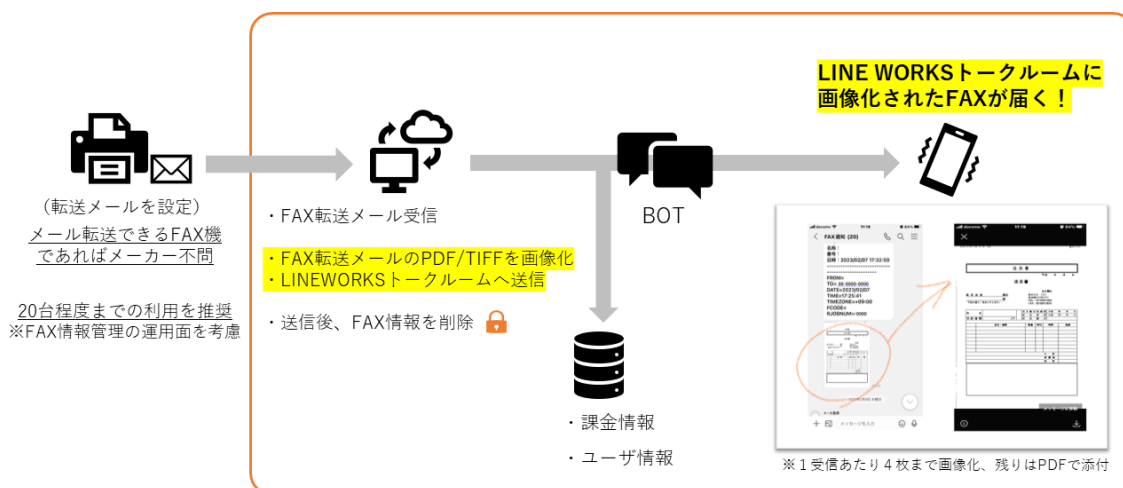
## RemoFax について

RemoFax（リモファ）は受信した FAX メールを画像化した後、LINEWORKS のトークルームで閲覧ができるようになるアプリケーションです。

メール転送できる FAX 機であれば、どのメーカーでも対応しております。

お客様のご使用される FAX 機をお調べのうえ、設定を進めて下さい。

受信したFAXメールを画像化 ⇒ LINE WORKSのトークルームで閲覧



参考例として RICOH の IM C4500 で設定を行います。



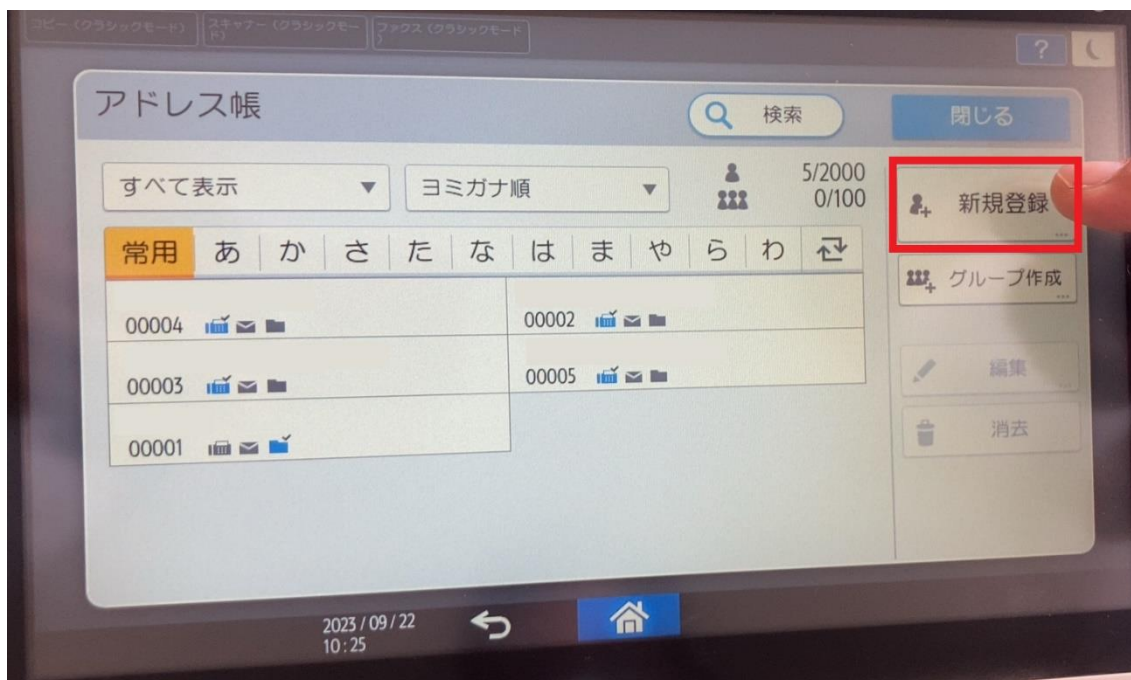
## 転送設定

※管理者権限でご利用ください。管理者パスワードが分からない場合は社内機器管理者にご確認下さい。管理者ユーザー名・パスワードを忘れてしまった場合は、[こちら](#)へお問い合わせください。

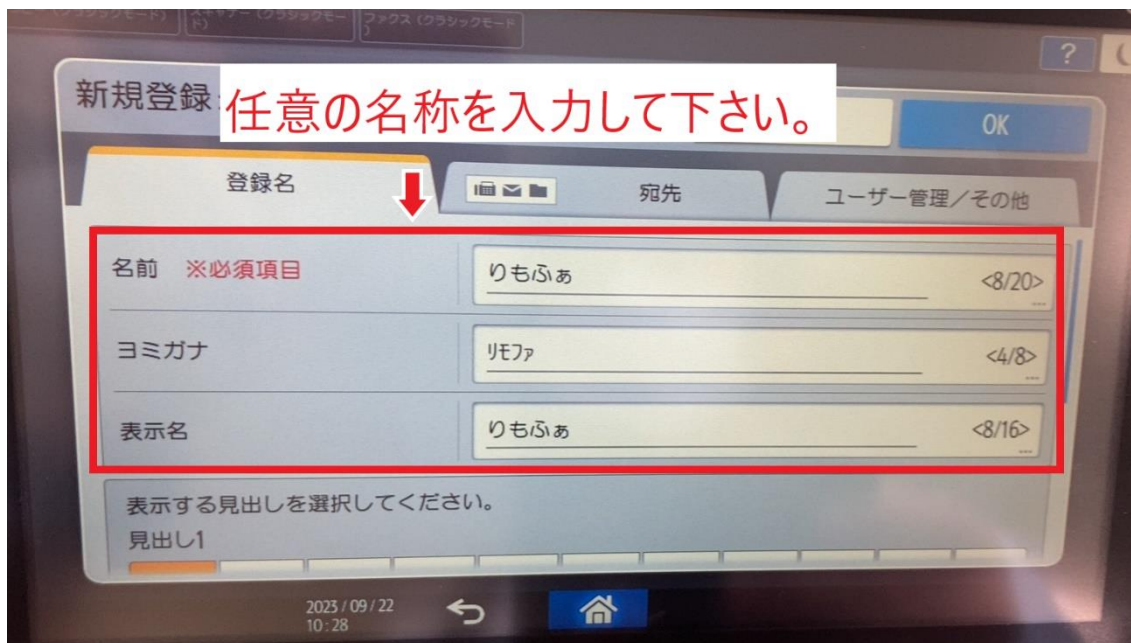
RemoFax 用のアドレスを登録します。[アドレス帳]を押します。



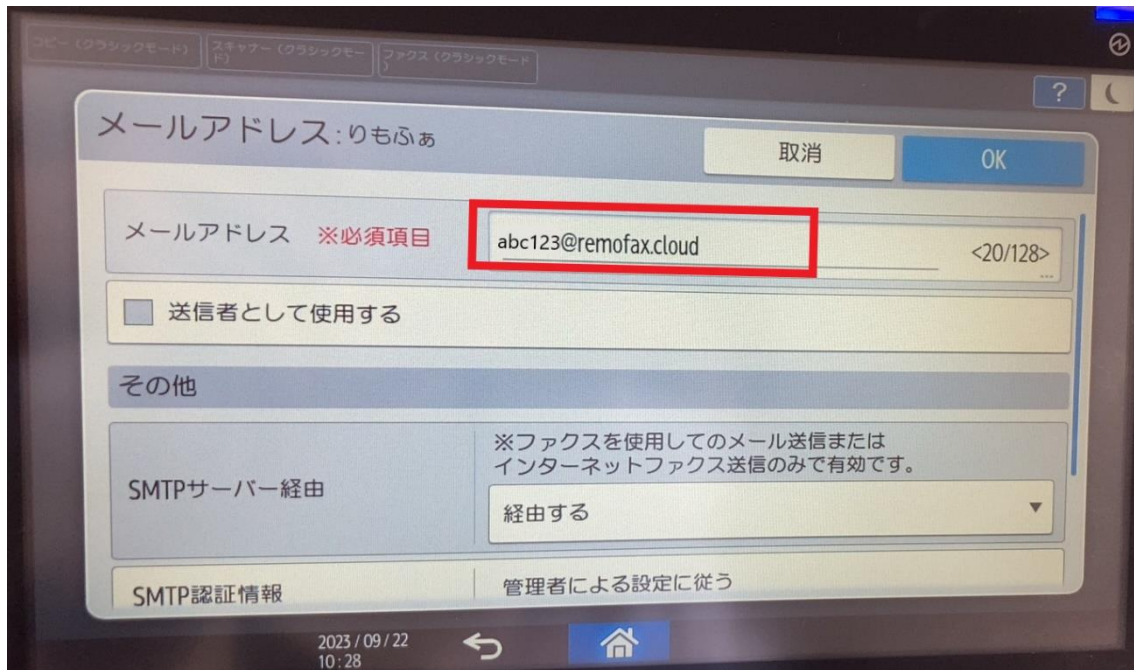
[新規登録]を押します。



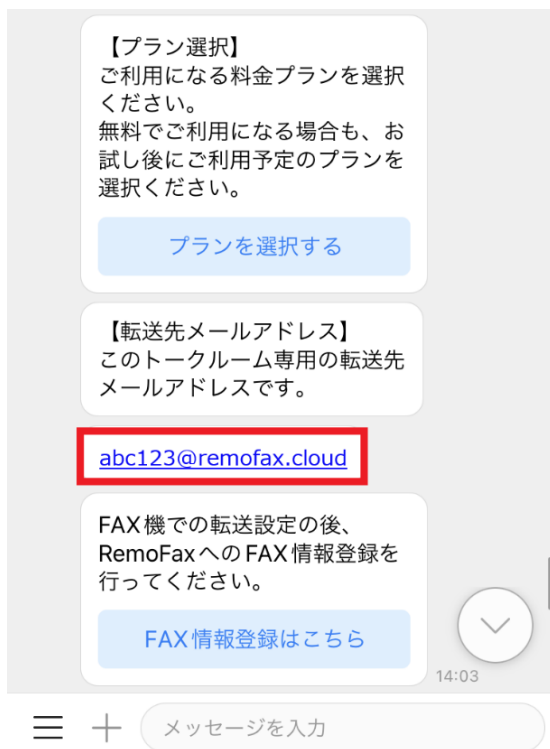
[名前]、[ヨミガナ]、[表示名]を任意でご登録ください。



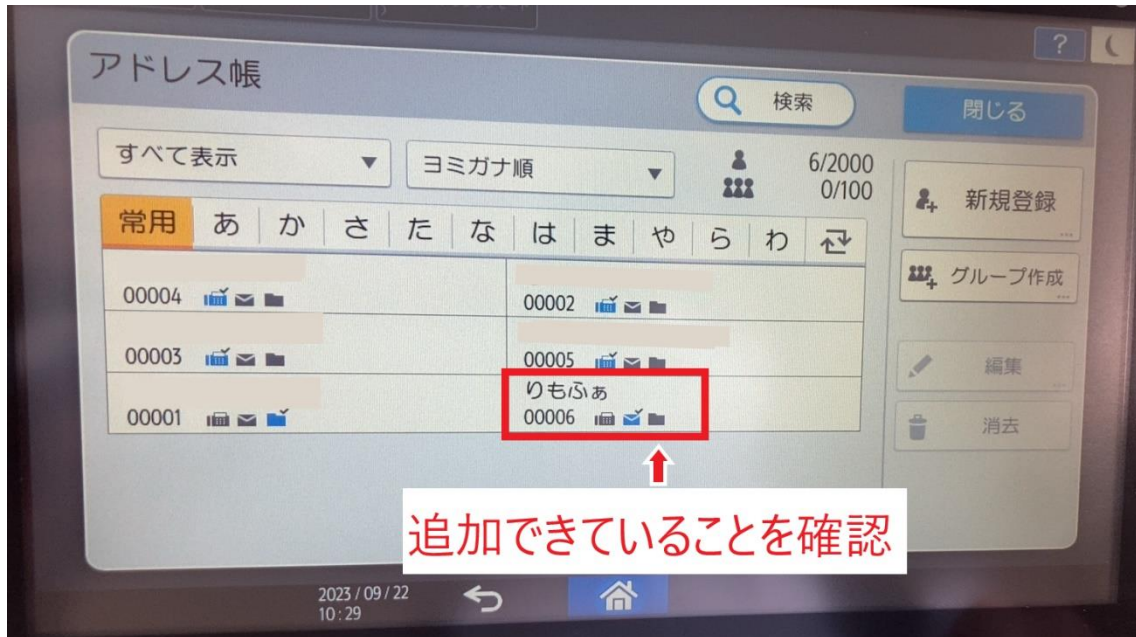
[宛先] > [メールアドレス]を登録します。



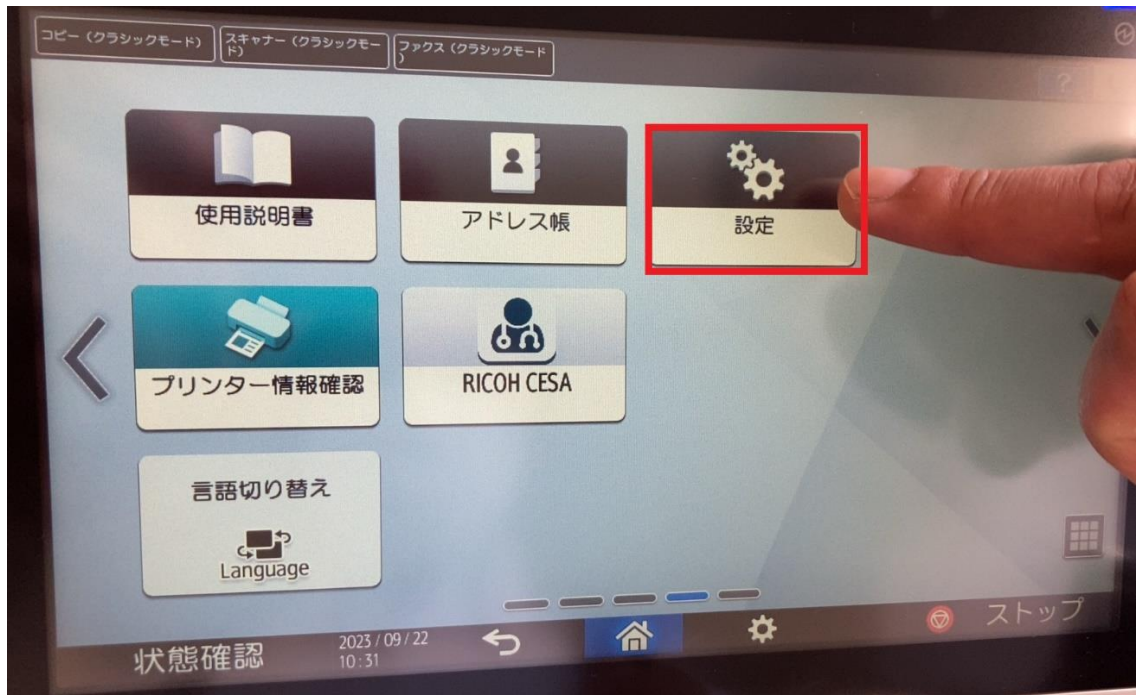
※メールアドレスは、複数メンバー閲覧用に作成されたトークルームに Bot の RemoFax を招待した際に自動発行されます。



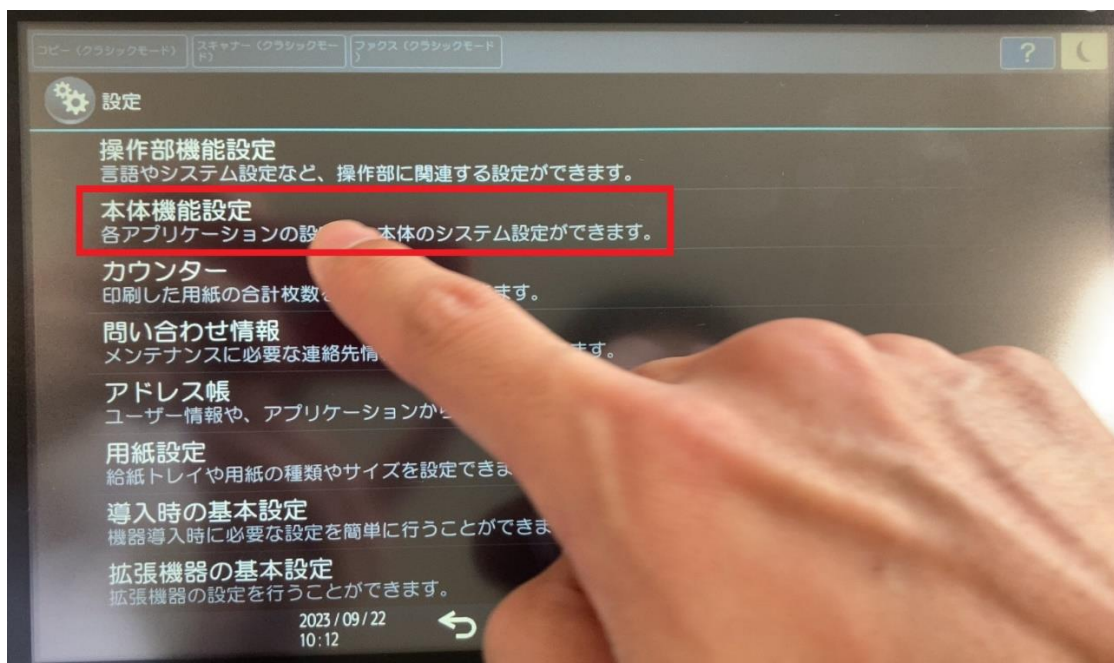
追加されていることを確認した後、ホームに戻ります。



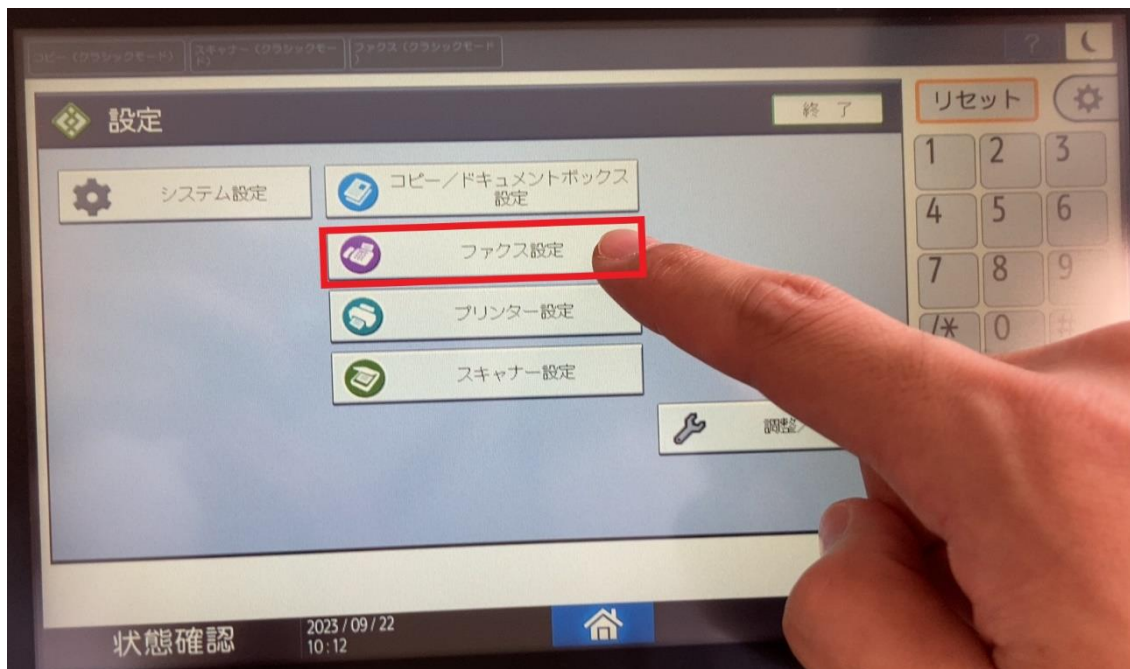
[設定]を押します。



[本体機能設定]を押します。

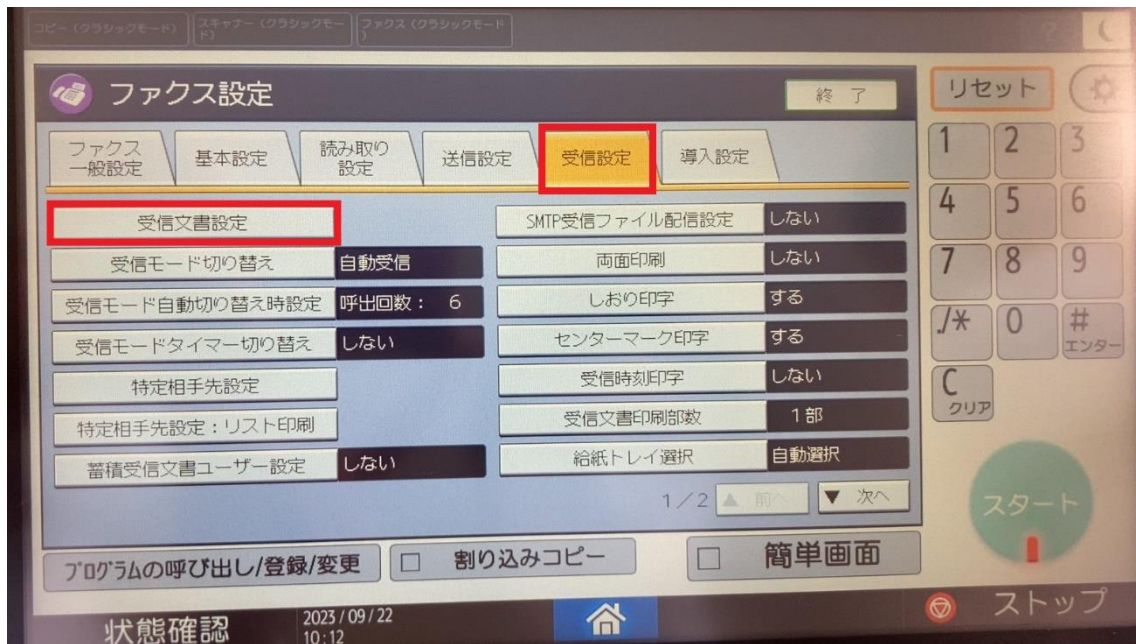


[ファックス設定]を押します。

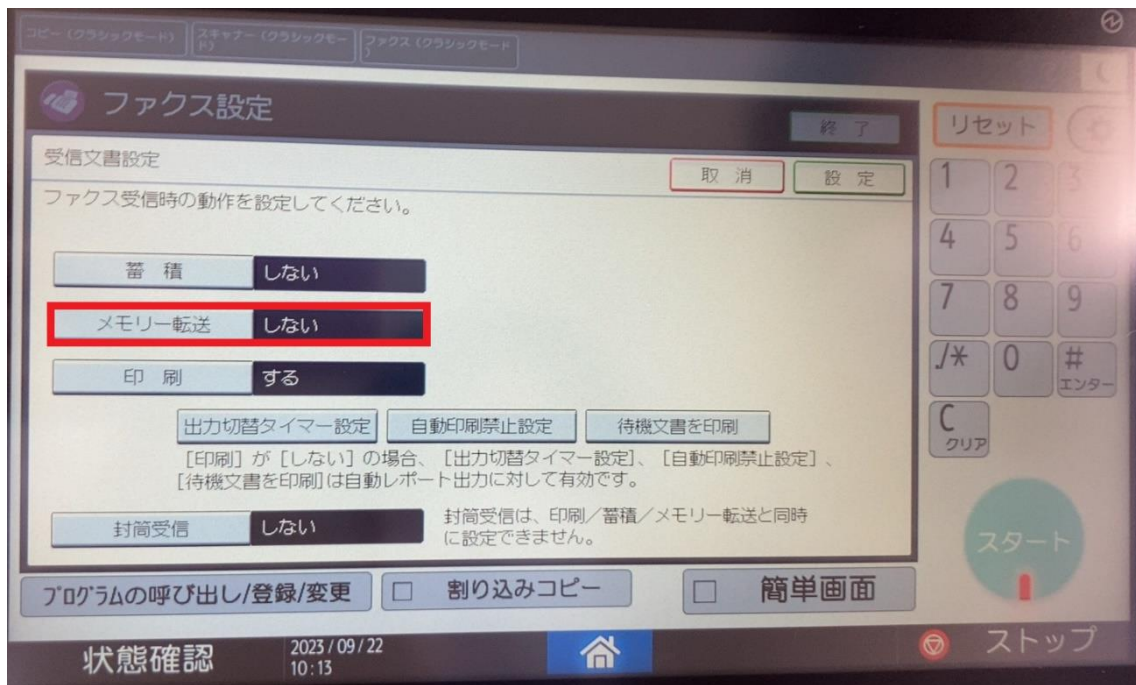




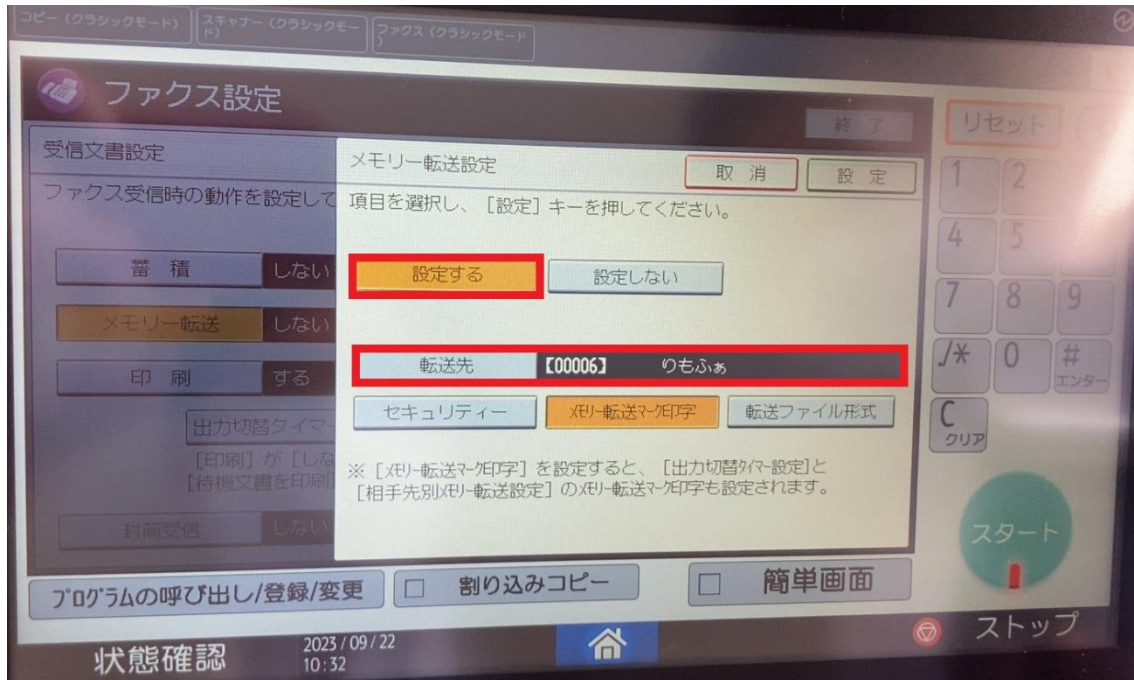
[受信設定] > [受信文書設定]を押します。



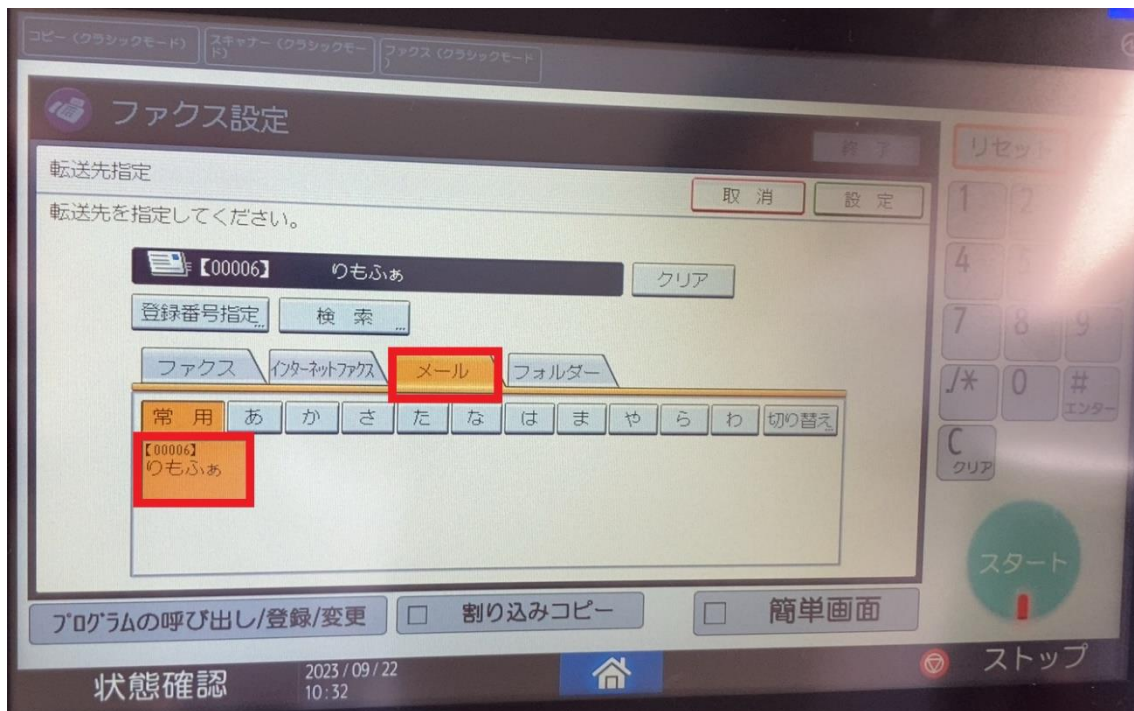
[メモリー転送]を押します。



[設定する]を押します。



[転送先]はアドレス帳に登録した宛先を設定します。



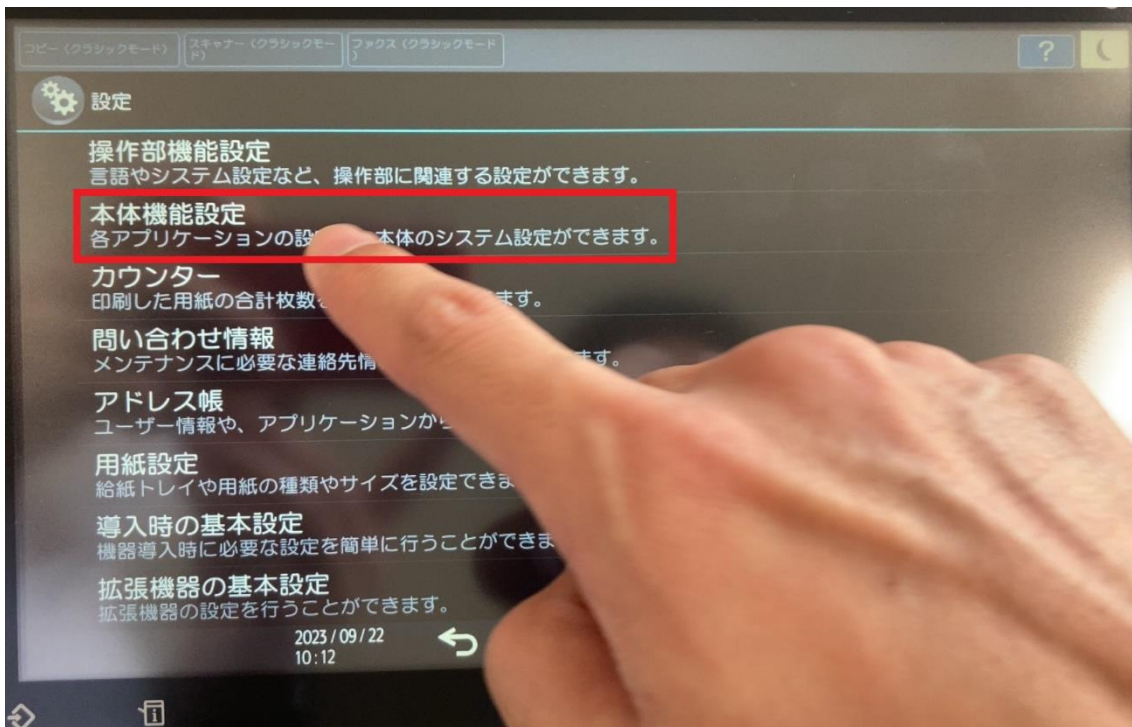
以上で転送設定完了です。

## 通信設定

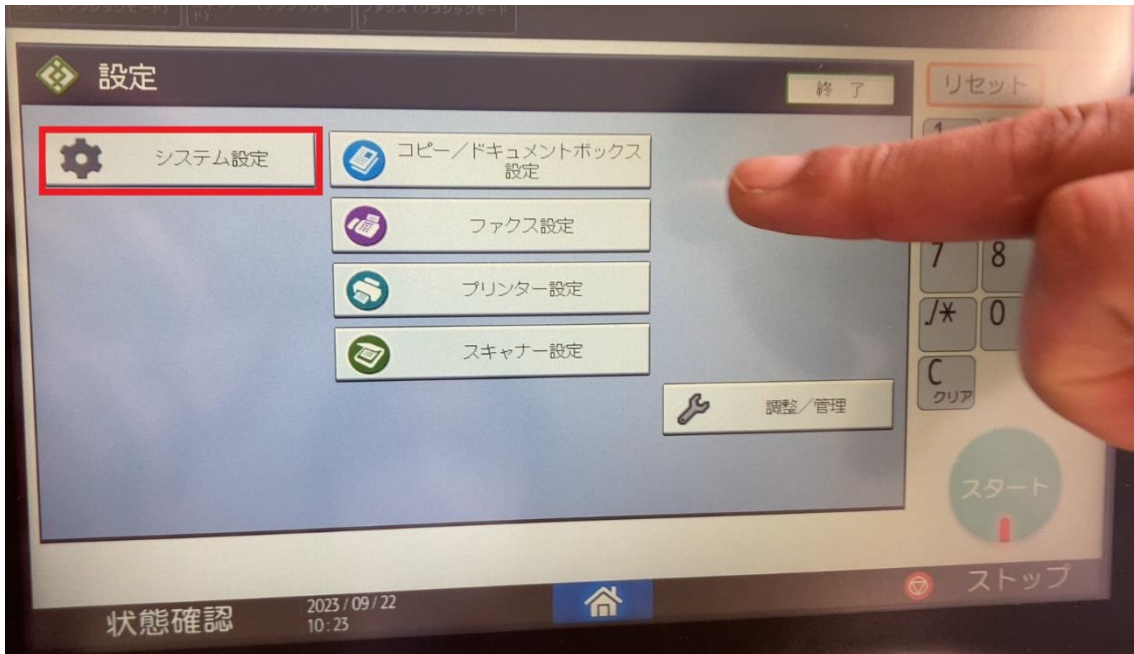
ホーム > [設定]を押します。



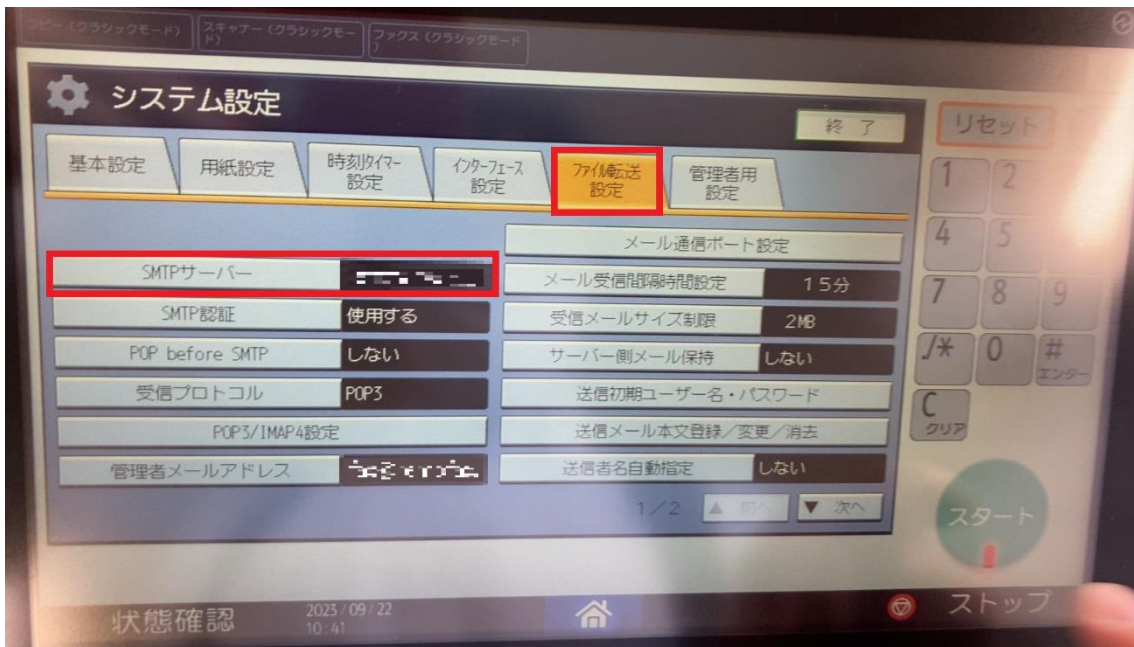
[本体機能設定]を押します。



[システム設定]を押します。

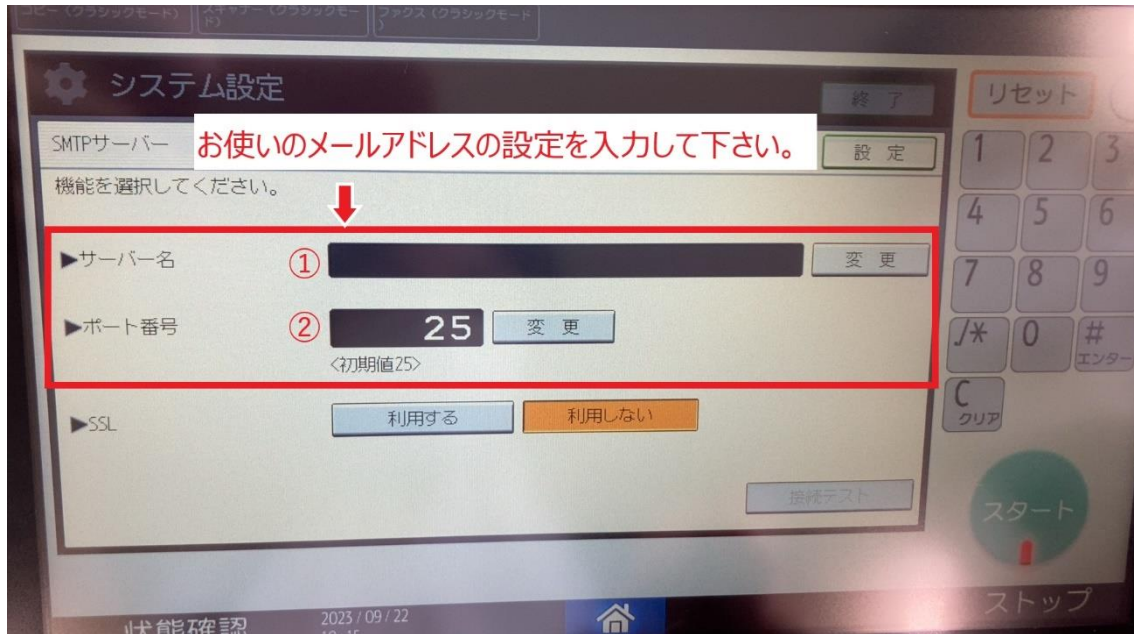


[ファイル転送設定] > [SMTP サーバー]を押します。

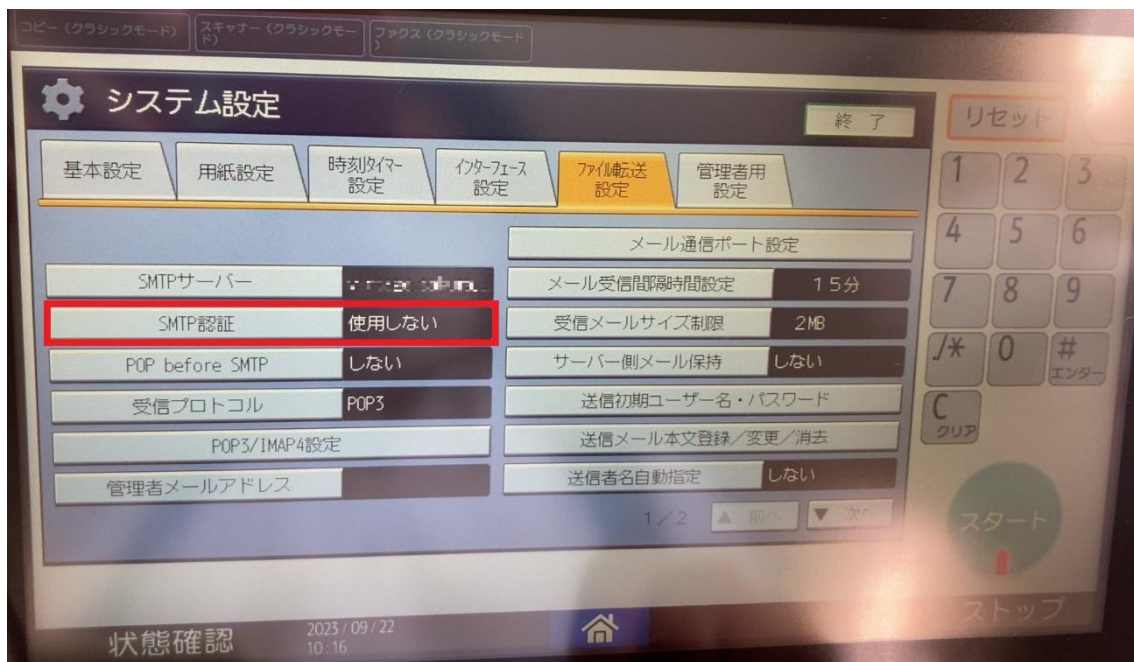


[サーバー名]と[ポート番号]を入力後、設定を押してください。

サーバー名はご用意いただいた転送元アドレス（from）を使用します。

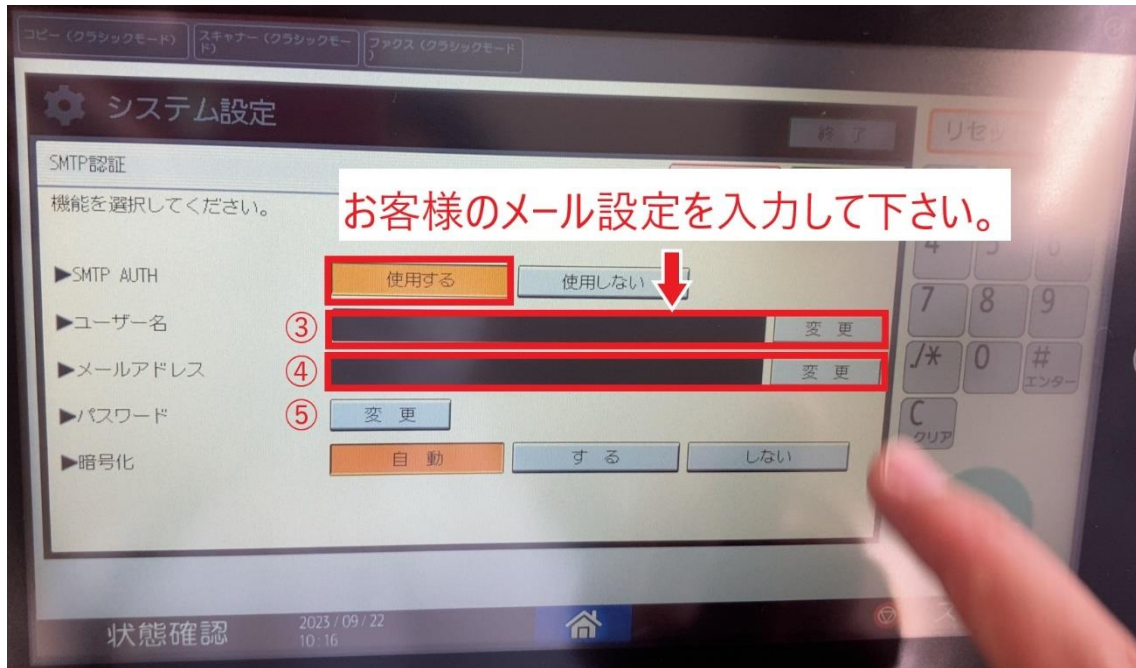


次に、[SMTP 認証]を設定します。

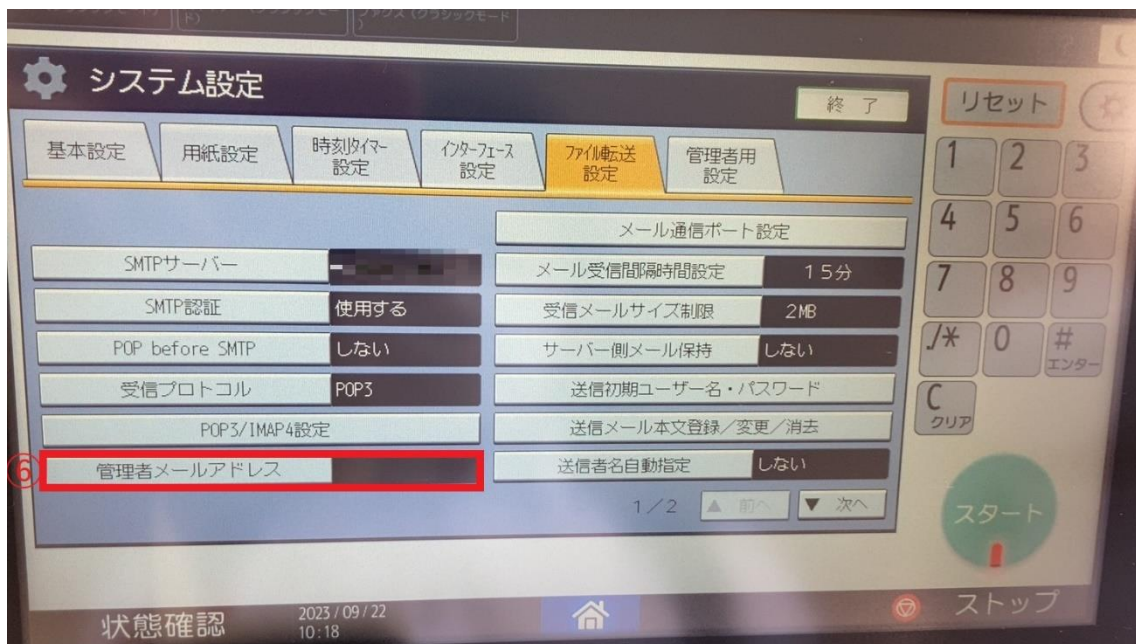


SMTP AUTH を[使用する]に変更します。

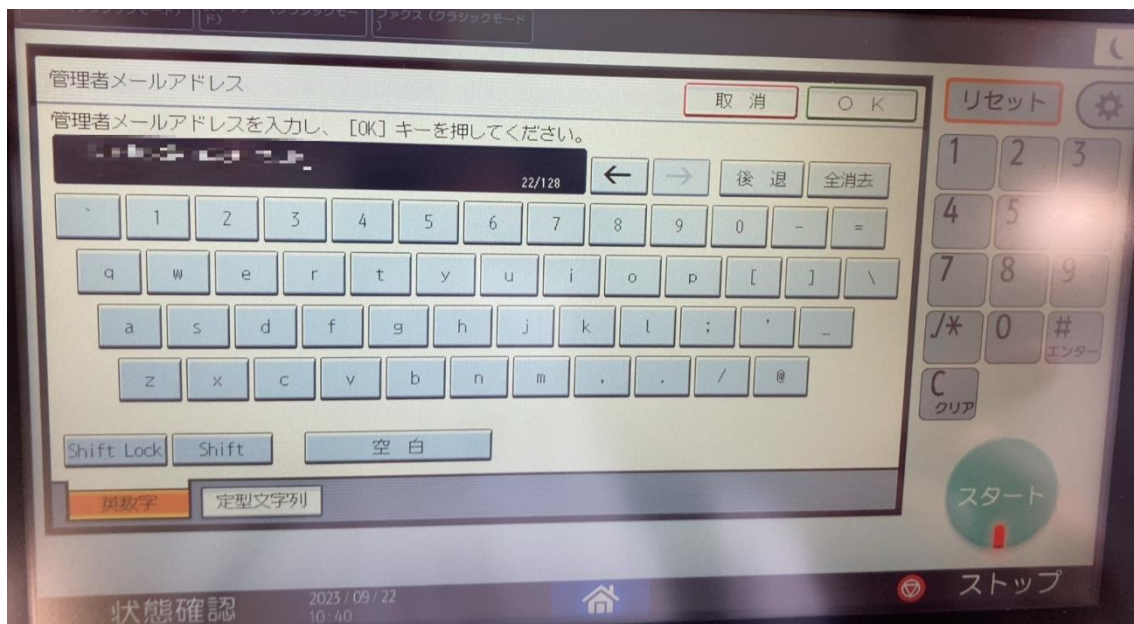
[ユーザー名]と[メールアドレス]をそれぞれ入力してください。



[管理者メールアドレス]を押します。

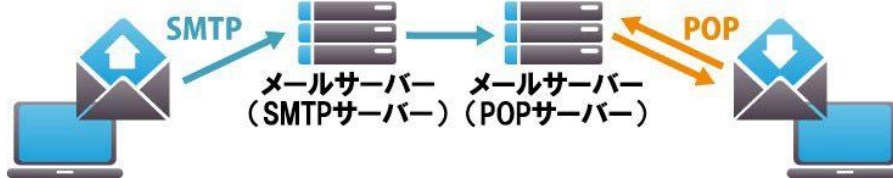


[管理者メールアドレス]を入力して下さい。



## 補足ポイント

SMTPとは「メールを送信する仕組み」で、POPは「メールを受信する仕組み」のことです。



この設定がなされていないとメールソフトがきちんと機能しません。そのため、お客様のお使いのメールが正常に利用されていれば、設定にSMTPとPOP/IMAPのサーバー名が記載されています。

Gmailを例に通信設定で必要な項目を確認します。

- ① サーバー名：smtp.gmail.com
- ② ポート番号：587
- ③ メールアドレス：（例：\*\*\*\*@gmail.com）←転送元アドレス（from）です。
- ④ ログイン名：登録しているログイン名
- ⑤ パスワード：Gmailのログインパスワード
- ⑥ 管理者メールアドレス：③と同じ

その他の一般的なメーラー設定は下記ようになります。

（メールソフトによって異なりますので、お客様が使用されているメーラーの設定をご確認下さい。）

プロバイダ	アカウント名	SMTPサーバ(送信)基本情報	POPサーバ(受信)基本情報	IMAPサーバ(受信)基本情報
iCloud	ユーザ名：メールアドレス (@icloud.com) パスワード：Appleのパスワード	サーバ：smtp.mail.me.com ポート：587 認証：TLS / STARTTLS	未対応	サーバ：imap.mail.me.com ポート：993 認証：SSL / TLS
Gmail	ユーザ名：メールアドレス (@gmail.com) パスワード：Gmailのパスワード	サーバ：smtp.gmail.com ポート：587 認証：TLS / STARTTLS	サーバ：pop.gmail.com ポート：995 認証：SSL	サーバ：imap.gmail.com ポート：993 認証：SSL
Outlook	ユーザ名：メールアドレス(@outlook.jp、 @outlook.com、@hotmail.com) パスワード：Microsoft アカウントのパスワード	サーバ名：smtp- mail.outlook.com ポート：587 認証：STARTTLS	サーバ： outlook.office365.com ポート：995 認証：TLS	サーバ： outlook.office365.com ポート：993 認証：TLS
Yahoo! JAPAN	ユーザ名：メールアドレス(@yahoo.co.jp) パスワード：Yahoo! JAPAN IDのパスワード	サーバ名：smtp.mail.yahoo.co.jp ポート：465 認証：SSL	提供終了	サーバ： imap.mail.yahoo.co.jp ポート：993 認証：TLS

## 用語説明

POP：サーバーにあるメールをPC等の端末にダウンロードして、端末上でメールを管理する仕組み

（一台でメールを利用する場合に多い）

IMAP：サーバーにあるメールをPC等の端末にはダウンロードせずサーバー上でメールを管理する仕組み

（複数台でメールを利用する場合に多い）

SSL：インターネット上の通信を暗号化する技術

TLS：SSLに脆弱性が発見されたため後継版として開発されたもの

STARTTLS：TLSをメールサーバー向けに特化した技術のこと

上記を踏まえ、お客様がお使いのメーラー設定をご確認いただき、ご登録をお願いします。



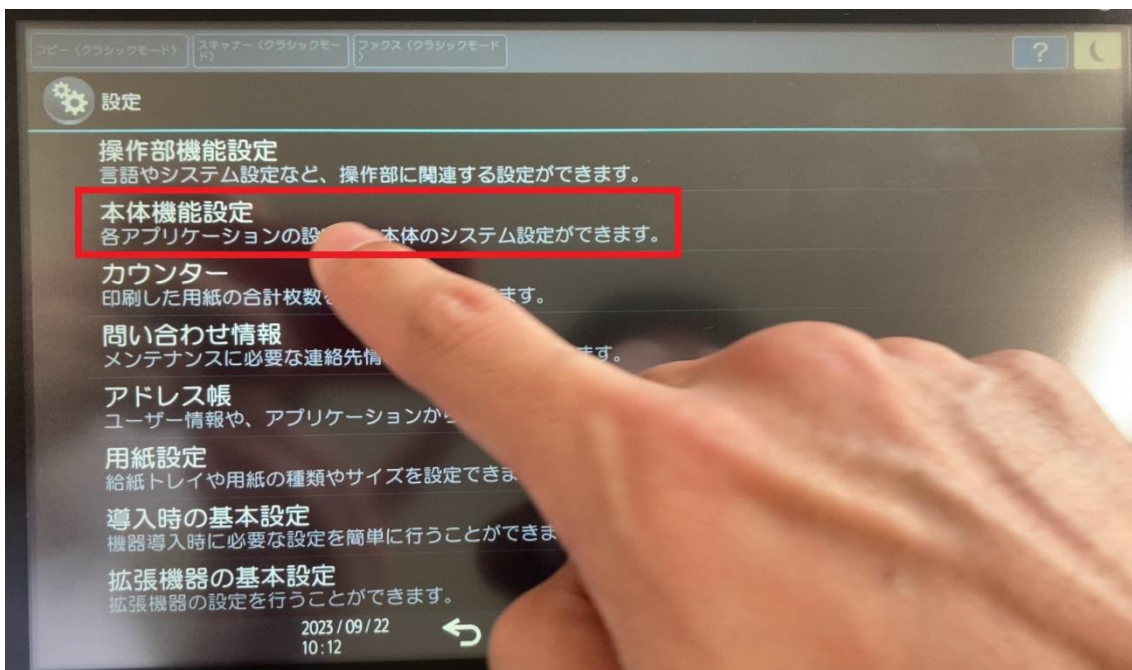
## 受信時のファイル形式を変える

※RemoFax では、トークルームに送信されるファイル形式は PDF を推奨しております。

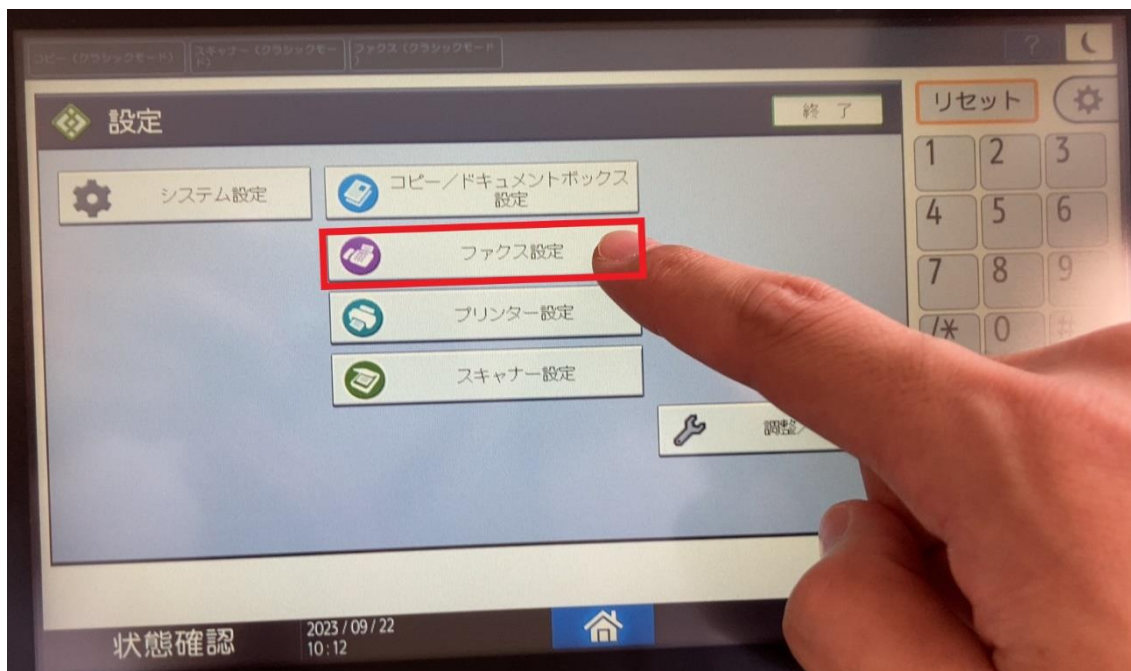
ホーム > [設定]を押します。



[本体機器設定]を押します。

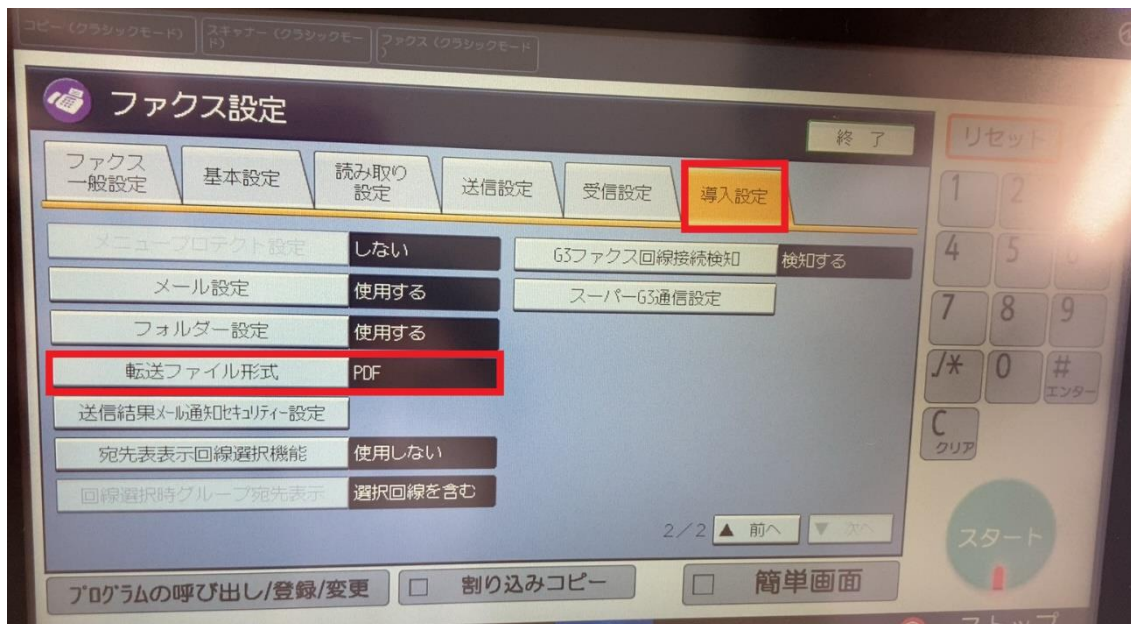


[ファックス設定]を押します。

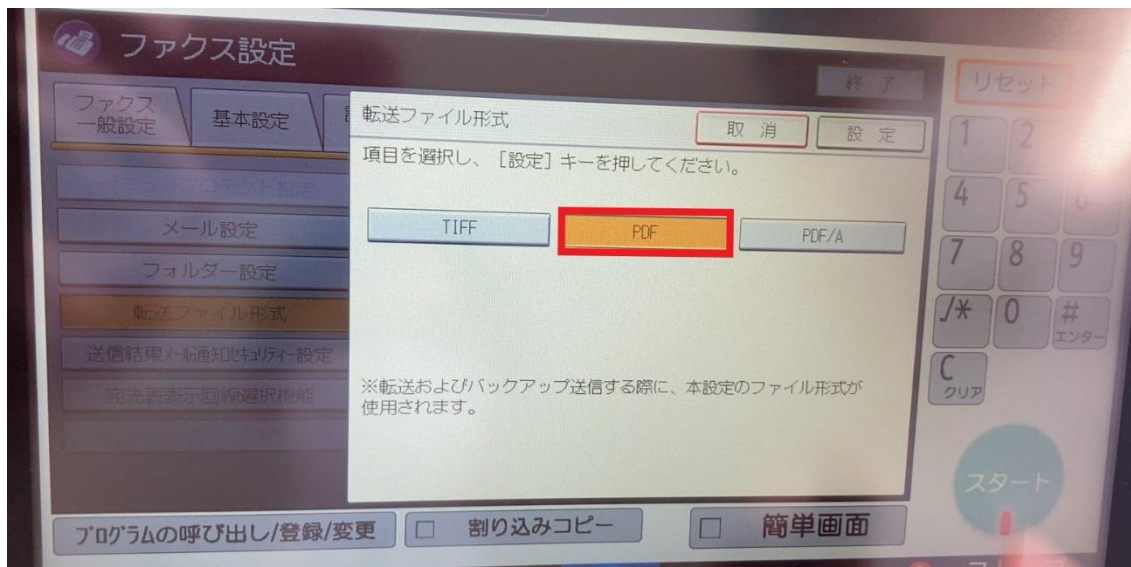


[導入設定] > [転送ファイル形式]を押します。

※転送ファイル形式は導入設定の2ページ目です。



ファイル形式が選択できますので、PDF でない場合は[PDF]へご変更下さい。



以上でファイル形式の変更完了です。